

ご通知

梅雨本番の真っ只中、皆様には如何お過ごしでしょうか。私など初老の身も顧みず、意気だけは軒昂で、貧乏暇なしと、飛び回っております。さて我が国士館も早いもので今年の十一月に九十周年を迎える所です。思えば私が大学四年の時、柴田徳次郎館長が亡くなられ、それから三十八年の月日が経ったことになりました。早いものです。この歳になりますと、各界、各層で活躍されている方が沢山いらっしゃいます。我々の業界でもそうありますが、多くの先輩が活躍されています。世代が近いと比較的名前前は知っていましたが、離れていたりするとなかなかわかりません。また社会人になると環境や状況によって、立場や考えが敵・味方になることも少くありません。

私は常々、国士館の門を一步でもくぐれば、それが正門だろうと裏門だろうと皆、国士館の同窓であると思ってきました。中には三日で辞めた人もいれば、私のように八年通った人もいます。卒業した人もいれば、私のようにしなかつた人もいます。社会に出て色々な職業についていると思うが、この際東西南北、右から左から、上から下まで、職業、人間性に貴賤なく一同に会して同窓会を開催してみたいと思う年頃になってしまいました。

とその前に、一つの核がないとなかなか実行が難しいので、日頃から「これだけ兵がいるんだからもっと交友を持ちたい」との意見が合った民族派団体が先ず一同に会してより友好的に日本国の為力を発揮しようではないかということ、懇親会を企画してみました。

学内では余所から来た理事連中が大学を自由に操っているとの噂もありますし、そういう不届きな輩には正義の鉄槌を加えねばなりません。どうぞ会議の場で皆さんの忌憚のない意見を聞かせて下さい。国士館で学んだ「身を守る、母校を衛る、国護る」を実践しようではありませんか。

国士館OB民族派団体会議

世話人代表 白倉 康夫

当日の議題

- 一、国士館九十周年の祝いについて
- 一、国士館民族派団体会議設立に向けて
- 一、学内諸問題について

日 時 八月四日(土) 午前十一時より  
場 所 柴田会館(国士館)前

※当日、街量車等で参加される方は、路上駐車となりますので運転手の方をご用意下さい。尚、服装は戦闘服でも平服でも構いません。



佐伯理事長、全教職員・OBに  
対して説明責任を果たせ!  
それが出来ないなら辞任せよ

私学と言えども学校運営の原資は  
学生の授業料と国からの補助金である。  
業者から裏金を受け取るのは犯罪  
であり裏切りである。

何故、大林組ありきからのスター  
トなのか。何故、誤解を産むような  
業者選定をしたのか。何故、このよ  
うな騒動に至ったのか。この際ウミ  
を出し切り建学の精神に立ち返れ。



株式会社 大林組

東京本社 建築事業本部営業部  
営業部長

**青板 邦之**

東京都港区港南2-15-2 〒108-8502  
島川インターシティB棟  
電話 (03)5769-1090  
FAX (03)5769-1931  
E-mail: AOITA@o-net.obayashi.co.jp



猛暑の中、国士館前で集合し、松陰神社にて御祓いし結成の誓を起て、国士館大学内の柴田徳次郎先生の墓前にて国士団結の報告を済ませた。同士の皆様、多忙の酷暑の中、御苦労様でした。今後とも互いに日本民族派活動家として、国士として日本の将来のために頑張りましょう。

西松建設福岡支店副支店長別府は